

事務事業評価シート

H26(標準事業)

①基本事項	事業コード	事業名		部名	企画総務部
	02033-1	日本武尊・白鳥伝説交流事業		室名	企画政策室
	基本施策の大綱	02:市民参画・協働と地域づくりの推進		財会計	一般会計
	基本施策	02:市民参画・協働と交流の場の創造		務款	総務費
	施策の方向	04:地域間交流の促進		科目	総務管理費
戦略プロジェクト			目	企画費	

②目的・概要	対象	市民
	目的	亀山市では、「日本武尊・白鳥伝説ゆかりの地、御陵のあるまち」という縁から、平成10年に大阪府羽曳野市、奈良県御所市との間で合意書を取り交わし、三市で連携・協調しながら文化・産業など幅広い分野での市民主体の友好交流を図りまちの活性化につなげることを目的とし、平成11年から、亀山市、御所市、羽曳野市という白鳥の舞い降りた順に、市民交流事業を開催している。(平成20年度からは隔年実施)

			24年度	25年度	26年度
③指標	①活動	名称	交流事業実施回数	計画値	
		補足		実績値	1
				単位	回
	②	名称		計画値	
		補足		実績値	
				単位	
①成果	名称	交流事業参加者数	計画値		
	補足	三市(亀山市)	実績値	87(26)	
			単位	人	

年度計画				年度実績				
④事業の計画・実績				平成26年度は、第13回日本武尊・白鳥伝説三市交流事業を亀山市で開催し、市民団体との連携、かめやま文化年2014のキーワードである「みつめる」をテーマに、三市の市民交流を図った。 1.事務担当会議の開催(1回)7/4 2.第13回日本武尊・白鳥伝説三市交流事業の開催(1回)11/30 【参加者】合計87人(亀山市26人、御所市30人、羽曳野市31人) 【事業内容】 ・ヤマトタケル群行ウォーキング (市民団体:ヤマトタケルまつり実行委員会に委託) ・日本武尊御墓見学 ・市民ミュージカルTAKERU鑑賞				
		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,851		
	事業費		539	515	一般職員人件費 ②	1,851	平均給与額×③	
	国庫支出金				所要人員 ③	0.25		
	県支出金				臨時職員人件費 ④			
	地方債				受益者負担額 ⑤			
	その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	一般財源		539	515				
	再掲	翌年度への繰越額		0				
		前年度からの繰越額		0				
	総人件費		①	1,851				
	総コスト		⑥	2,366				

⑤事業の評価	【事業の成果】	第13回日本武尊・白鳥伝説三市交流事業を亀山市で開催し、三市から87名の市民の方に参加いただいた。市民団体と連携したヤマトタケル群行ウォーキングや亀山市民が中心となって出演したオリジナルの市民ミュージカルTAKERUの鑑賞等を通じて、亀山市に残る日本武尊・白鳥伝説の歴史、文化に触れるとともに、市民同士の交流を深め、三市に共通する日本武尊・白鳥伝説の歴史文化遺産の大切さについて改めて認識する機会となった。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤事業の評価	【反省点・課題】	前回(平成24年度)の交流事業では、三市で事前の情報共有が不十分な点があったため、他市への連絡をこまめにとり情報共有に努めた。 また、前回、幅広い年代での交流を目指し、これからのまちづくりを担っていく若い世代の参加が必要であるとの反省があったが、今回も高齢者世代の参加が多かった。
	【改善の方向性】	幅広い年代の方に参加していただくためには、若い世代の参加が促せるようなテーマ設定や内容を企画する必要がある。今回の三市交流事業でも、若い世代が出演する市民ミュージカルの鑑賞等を企画したが、高齢者世代の参加が多かった。次回、御所市での開催時には、今回以上に若い世代が参加できるような企画を三市で検討し、幅広い年代での交流につなげていきたい。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 企画政策室長 豊田 達也
--------------	---------	-----------------------